

令和7年度エコやまぐち生産計画情報

令和7年9月19日現在

生産者	区分	品目	
有限会社 石川果樹園	エコ50	ぶどう	緑の森に囲まれた果樹園から美味しいフルーツをお届けします。
農事組合法人 あいさいの里	エコ50	水稻	
松原 篤志	エコ50	こまつな	防府市台道にて小松菜など葉物野菜を生産しています。基準に適合した栽培を実施しておりますが、より一層、安心・安全な生産及び環境に配慮した野菜作りを実施します。
伊藤 章【あきらファーム】	エコ100	野菜（多品目）	安心・安全にこだわったおいしい野菜づくり
稲木 高広	エコ100	なたね	子供たちに安全な食事の提供を目指し、有機農業を啓蒙していきます。
ニーチェの畑	エコ100	にんにく、ズッキーニ、オクラ	自然環境を守る野菜作りを目指します。
福本 直樹【ふくじろう】	エコ100	ぶどう	除草剤は使用せず、ほ場内の植物や生き物の多様性を維持するよう心がけて栽培しています。
	エコ50	ぶどう	
北村 富夫	エコ50	水稻	圃場周辺の草刈りに努めて雑草の侵入、病虫害等の対策をする。
森田 幸男	エコ50	水稻	化学肥料の削減と有機肥料の効果的な使用により品質向上に努めます。
中野 勝正	エコ50	水稻	
粟屋 怜【あわや自然農園】	エコ100	野菜（多品目）	有機・農薬不使用栽培25年目になりました。全面有機・農薬不使用で暮らしております。
		水稻	
		茶	
		ゆず、きんかん	
JA山口県南すおうアスパラガス部会	エコ50	アスパラガス	
岡村 有修	エコ50	水稻	自然の恵を大切に、安心しておいしく食べられる米づくりに取り組んでいきます。
霜田 洋治	エコ50	水稻	
神徳 治雄	エコ100	水稻	農薬や化学肥料の使用により多くの昆虫や生物が影響を蒙っています。農薬と化学肥料をまったく使わないことによって自然環境の維持と再生を追い求めます。
有限会社 鹿野アグリ	エコ50	水稻	
金井 英明	エコ100	水稻	濁水処理をします。
JA山口県産直部会 嘉川班 大葉生産グループ	エコ100	しそ	
川口 道則 【川友みらいファーム】	エコ100	水稻	<p>農薬、化学肥料は全く使用しません。またハゼかけ天日干しの乾燥も含めて自然とともに、自然に任せた、自然豊かな栽培を行っています。</p> <p>栽培状況はInstaに掲載しています。 皆さんチェックして下さい！！ ⇒【川友みらいファーム】で検索！</p>  <p>@KAWATOMO_MIRAI_FARM</p>

生産者	区分	品目	
河村 和彦【ファーム和】	エコ50	野菜（多品目）	自然環境に配慮した農作物の生産により持続可能な農業を次世代に繋げて行きます。機能性の高い農作物を提供することにより、生活者の健康維持に貢献します。食と農のコミュニケーションにより、食育活動や地域農業の振興に取り組みます。
	エコ100	カリフラワー	
岩元 浩一	エコ50	水稻	令和7年度は、れんげ草の種を秋まきして春にすき込み緑肥を活用し減農薬で、コシヒカリを栽培します。また、パーク堆肥を春まきしてすき込み減農薬で、恋の予感・ヒノヒカリを栽培します。両者の持つ利点を活用して田んぼの生き物にも極力優しく景観も大切にしたい循環型農業を行います。
村川 悦夫	エコ50	水稻	自然環境に配慮し、濁水の排出をできる限り低減します。有機肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正量で効果的な使用を行うことで、使用量の低減を図ります。エコやまぐち特別生産米は主に鶏糞を使用した自然由来の有機肥料のみの栽培を計画します。また、対象農地以外でも同様の基準により生産します。
有限会社山口健康生活センター	エコ100	水稻	当社は創業50年余年の自然食品店です。そして先代である父が生産者の見えるお米を販売したいと農業を使用しない農業を始めて30年以上になります。昨年完全に私の代へと引き継いだのを機に、より皆様へ安心して食べていただける生産者として、エコ認定に登録いたしました。肥料も自家製のぼかしを使用し、タニシ駆除も、草取りも人力で行っておりますので、玄米で食べられても安心です。今後も、野菜を含め生産をしていきたいと思っております。
農事組合法人 片山	エコ50	水稻	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特性は、寒暖差が大きく（中国内陸盆地）美味しい米の産地です。 ・用水が後背山地からの清水など農産物生産の最適地です。 ・濁水の排水は、排水弁の調整板及び下位圃場へ直接排水などにより出来るだけ抑える。 ・有機質肥料は有機性に配慮した成分の組合せにより有効な適正量の使用に努めます。 ・農薬の使用は、最低限度に止め、化学肥料も極力使用しません。
小倉 崇【TKO Farm】	エコ50	水稻	子供たちに安全な食事の提供のため自然環境に配慮した地球に優しいお米づくりを目指して頑張ります。
徳原 一彦【徳さん家】	エコ100	水稻	堆肥等の有機質による、循環型農業に取り組む
	エコ50	水稻	
平岡 茂一	エコ50	水稻	有機質肥料を主体として足りない所を化学肥料で補います。環境負荷低減に努めます。
大内ブルーベリー生産部会	エコ50	ブルーベリー	私たち大内ブルーベリー生産部会は、消費者の皆さんに喜んでもらえるブルーベリーづくりに日々励んでいます。太陽の恵みと私たち生産者の愛情で育った美味しいブルーベリーを是非ご賞味下さい。
福賀すいか部会	エコ50	すいか	部会員全員がエコファーマーの認定を受け、化学肥料の使用を抑え、農薬の使用回数を極力減らし、環境にやさしい安全・安心を合言葉に栽培しています。
農事組合法人 周防江崎	エコ50	水稻	
むつみこだわり米部会	エコ50	水稻	<ul style="list-style-type: none"> ・部会員全員の栽培に関する意識統一を図り、有機物や土壌改良資材の有効利用による土づくりに努め、安心・安全・美味しい良質米の生産を目指します。 ・代かき後や薬剤使用後は、河川等への流出防止に努め、自然環境に配慮したお米づくりを実施します。 ・圃場周辺の草刈り徹底等、耕種的な病害虫対策に努めます。
農事組合法人 むつみ	エコ50	水稻	
石井 昭雄	エコ50	水稻	<ul style="list-style-type: none"> ・濁水の排出をできるだけ抑えます。 ・有機肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正量で効果的な使用を心がけます。
古川 松生	エコ50	ぶどう・かき	消費者の皆様へ、食の安全に信頼を持ってもらう手段としてエコ50に取り組んでいます。農薬は定められた基準を遵守して使用すれば食の安全は確保できますが、それでも使用しないで栽培できれば生産者としても嬉しい限りです。今は、残念ながら農薬不使用での栽培は困難なのが現状ですが、可能な限り農薬の削減に努力していきます。
小山 良平	エコ100	水稻	微生物の餌となる植物性有機物の投入により微生物が活性化する土壌づくりを行い、微生物の分解作用による元素変換の循環を促し作物に還元する、自然の循環の仕組みを活かした人と自然が共生する農業を行います。

生産者	区分	品目	
松本 司【ないだ農園】	エコ100	なす、オクラ	周防大島の恵まれた環境の中で、人と畑と自然に気づかい、健康で美味しい野菜や果物を作っていきたい。
中原 義治	エコ50	水稲	笑顔
上野 富士男	エコ100	水稲	環境負荷を一つでも減らして次の世代へ送る。
佐伯 博	エコ50	水稲	
農事組合法人 ウエスト・いかち	エコ50	水稲	<ul style="list-style-type: none"> ・有機肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正な使用を心がけます。 ・防除、除草剤散布の際は薬液の必要量を正確に計算し、残らないように作ります。 ・生産資材の容器、袋などをほ場周辺に放置しないで、所定の場所に保管します。 ・ほ場および畦畔の管理を徹底し、田面水の漏出や濁水の排出を抑えます。
柴田 敏彰	エコ100	水稲	「食の安全」を目指し、「化学農薬・肥料不使用栽培技術」の向上に努力します。
	エコ50	水稲	
農事組合法人 おやま	エコ100	水稲	みどりの食料システム戦略の方針に従い、化学肥料と化学合成農薬の使用比率を低減させるとともに、持続可能な取り組みを継続するためにも、毎年の土壌分析実施と結果を参考に関係機関の方々へ相談しながら取組を進めていく
	エコ50	水稲	
農事組合法人 21世紀フラワーファーム	エコ100	ブルーベリー・いちじく	小規模な農園として、生き残るために、安心・安全なものを丁寧に作り、他と差別化した作物作りを頑張っています。
高橋 修三	エコ100	水稲	「食の安全」を目指し、「化学農薬・肥料不使用栽培技術」の向上に努力します。
株式会社徳佐農民	エコ50	水稲	美味しいの大前提に安心があるべき、そう考えて百姓をしています。徳佐の冷涼な気候の中で、中国山地の沢の一番水で栽培出来る圃場で取り組んでいます。有機資材や有機肥料を施用し、農薬や化学肥料の使用を抑えた栽培、また、排水やドリフト等での環境負荷に対し配慮した管理を心掛けております。お腹を満たすと同時に、気持ちも満たせる農民を目指しています。
福賀ミネラル水稲部会	エコ50	水稲	<ul style="list-style-type: none"> ・部会員の栽培に関する意識統一を図り、有機物や土壌改良資材の有効利用による土づくりに努め、安心・安全・美味しい良質米の生産を目指します。 ・自然環境に配慮したお米づくりを実施します。 ・圃場周辺の草刈り徹底等、耕種的な病害虫対策に努めます。
農事組合法人 福の里	エコ50	水稲	<ul style="list-style-type: none"> ・有機物や土壌改良資材の有効利用による土づくりに努め、安心・安全・美味しいお米の生産に努めます。 ・代かき後や薬剤使用後は、河川等への流出防止に努め、自然環境に配慮したお米づくりを実施します。
原田 尚子	エコ50	水稲	<ul style="list-style-type: none"> ・農薬の使用回数の制限を遵守し農薬を削減し、安心・安全・美味しい良質米の生産を目指します。 ・代かき後や薬剤使用後は、河川等への流出防止につとめ、自然環境に配慮したお米づくりを実施します。 ・圃場周辺の草刈り徹底等、耕種的な病害虫対策に努めます。
農事組合法人 長小野	エコ50	水稲	<ul style="list-style-type: none"> ・「コープやまぐち」さんとの契約栽培も28年目を迎え、春の田植え、秋の稲刈りと年2回の交流会を開催し、お互い顔の見える信頼関係を築き安全・安心・美味しい良質米（コープ ふれあい米）の生産に努めます。 ・圃場周辺の草刈りを徹底して、病害虫対策に努めます。
金田 豊和	エコ50	水稲	化学肥料・農薬を出来るだけ使用しないで安心・安全な主食の生産並びに環境保全に努めます。
坂津 久志	エコ100	水稲	
海田 幸二【かいたファーム】	エコ50	ぶどう・なし	圃場・圃場外での除草剤は一切使用しません。
農事組合法人 うもれ木の郷	エコ50	水稲	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培に関する意識統一を図り、有機物や土壌改良資材の有効利用による土作りに努め、安心・安全・美味しい良質米の生産を目指します。 ・代かき後や薬剤使用後は河川等への流出防止に努め、自然環境に配慮した米づくりを実施します。
仁保ふれあい米生産者部会	エコ50	水稲	「食の安心・安全」をモットーにおいしい米づくりに取り組んでいます。

生産者	区分	品目	
たまのや農園株式会社	エコ100	野菜（多品目）	地域で循環できる農業を目指します。地域の有機肥料を使い、適地適作で農作物を栽培します。
農事組合法人 内日三町生産組合	エコ50	水稲	濁水の排出を出来るだけ抑えます。 田んぼの生き物調査を行います。 有機質肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正量での効果的な使用を心がけます。
穴戸 宣之	エコ100	水稲	農薬・除草剤・肥料を一切使用しない、環境に配慮した持続可能な農業を行う。
山口県農業協同組合 とくちエコ農法研究会	エコ50	水稲	環境保全型農業を中心に地域農業を研究し、本来あるべき農の姿を実現することを目的とすると同時に、暮らせる農業の確立を目指し活動しています。徳地の豊かな自然の中でお米作りに取り組んでいます。
佐伯 直行【原田農園】	エコ100	野菜（多品目）	土づくりに時間をかけ、堆肥や緑肥をメインに栽培をしています。
麻野 将也【麻野農園】	エコ100	にんじん	山口県の豊かな海と山。その自然と共に暮らす 高齢化の進んだ農村地帯を守り、未来を繋いでいくために 考え、学び、挑戦しています。
	エコ50	ぶどう	
森部 実喜	エコ100	水稲	「食の安全」「循環型生産」を目指し、「化学農薬・肥料不使用栽培技術」の向上に努めます。
おさば有機農業研究会 会長 原田 正暁	エコ100	水稲	気象危機と大災害等の発生により世界的に食料の生産は危機的状況である。日本の農業は自由化とともに農業への支援策は乏しく、先進国のなかでも食料自給率は38%で最低である。地球温暖化とともに持続可能な環境保全型農業が求められており、地域の有機資源を活用した、安心安全な農産物の栽培に取り組むたい。エコ100は安全な農産物として県内外で評価されている。
おさば有機農業研究会 徳本 新治	エコ100	水稲	気象危機により食料危機は目前である。このため継続可能な農業の実現に向け、地域から家族農業を中心に環境保全型農業に取り組むたい。長年鳴滝の清流と米糠を主成分とした有機米を栽培、固定客も増え、エコ100の取得は商品の安全性を認証したものと評価されている。 今後さらに研鑽に努め、米不足のなか消費者に喜ばれるよう米栽培の増産に努めたい。
おさば有機農業研究会 能美 忠治	エコ100	水稲	地球温暖化により地球的規模で自然環境が崩壊しつつあり、食料危機は目前である。このため持続可能な社会の実現に向け、環境保全型農業を加速させる必要がある。徳地町の耕作放棄地を集約し、エコ100の米生産者として消費者に喜ばれる農産物を提供したい。
おさば有機農業研究会 岡村 武雄	エコ100	水稲	地球温暖化防止対策として環境保全型農業が求められている。今回消費者の需要に応えるため、面積拡大に取り組むたい。
伊藤 繁樹	エコ100	水稲	生物多様性の中で循環型農業に取り組む
岩国れんこん生産者の会	エコ100	れんこん	人と環境にやさしく、 農産物本来の生育力を最大限に引き出して “おいしい”をお届けできるよう頑張ります！
原田 淳一	エコ100	水稲	
三輪農園株式会社	エコ50	水稲	県内産の鶏糞堆肥、牛糞堆肥などの有機物施用による土づくりと持続可能な地域循環型農業に取り組んでいます。
合同会社 有機の里	エコ100	水稲	地域課題の一つとして耕作放棄地を減らし、これからの地産地消を目指していきます。また、先輩農業者、住者方の知識技術など未来の子供たちに伝えることができればなど日々活動しながら考えながら模索し、私達団体は様々な角度で持続可能な農業をめざしております。
		さつまいも	
倉重 由美子	エコ100	水稲	人手不足や鳥獣の被害等農業を取り巻く環境が厳しくなりつつありますが、頑張る環境や人に優しいエコ栽培を続けていきたいと思っています。
	エコ50	水稲	
JA山口県岩国統括本部 あきまつり部会	エコ50	水稲	
福光 範雄	エコ100	水稲	私は、農薬・化学肥料は一切使用しないことを誓います。
農事組合法人ファームつるの里	エコ100	水稲	当法人は設立20年を迎えました。平均年齢44歳。ツルと人に優しい農業を理念に、冬期湛水をはじめナベツルとの共生を目指しています。またツル以外の希少生物も生息する八代地域の豊かな自然を未来に引き継いでいけるように環境に配慮した栽培技術の向上を進めます。
	エコ50	水稲	

生産者	区分	品目	
伊丸 泰生	エコ50	いちご	いちご 1 高畝・高さ45cm、溝幅120cmの土耕栽培で栽培します。 2 疎植え（株間30cm）、有機肥料100%（化学肥料栽培期間中不使用）、南北畝による日照確保、鮮度良く、日持ち、固く、最高の食味を味わえます。
	エコ50	水稲	水稲 1 田んぼの生き物（水中昆虫）に優しい環境作りを行います。（例 枯れ草の投入） 2 自然態（年内中に醗酵鶏糞や有機肥料を散布耕起し、植え付けから刈り取りまで肥料を補給しない）で育てるよう心掛けます。 3 疎植え（株間26cm）、耕起方法の改善、遠赤外線乾燥方式、等を導入しています。
高崎 智船	エコ100	水稲	農産物本来の美味しさを追求するとともに、自然環境の保全と循環型農業に取り組みます。
農事組合法人 小行司	エコ50	水稲	
山本 純一郎	エコ100	水稲	農薬・化学肥料不使用の田んぼで、自然の力で稲を育てます
原田 羊祝	エコ50	水稲	Mリン農法を主軸とした水田の生物多様性に配慮した農法で山口県の代表する農家を目指します。